



4月からの 定期ワクチン接種情報

○新しい予防接種が加わりました！

4月から、妊娠28週から36週目の妊婦さんを対象に、RSウイルスワクチンの予防接種が始まります。妊婦さんが接種することにより免疫が胎児に移行され、『母子免疫』となります。このワクチンは、主に乳幼児や高齢者に重症化しやすい呼吸器感染症に対するものです。

対象者には、個別にご案内します。

○高齢者肺炎球菌のワクチンが4月から変更になります

65歳（接種日時点）の方が接種の対象となる、肺炎球菌ワクチンの種類が変わります。新しいワクチンの詳細は保健センターまでお問い合わせください。

お手元の予診票はそのまま使用でき、自己負担金4,000円に変更はありません。

対象者には、65歳の誕生日の翌月に案内を郵送いたします。

小児インフルエンザ予防接種 費用助成申請は今年度中に

対象者 生後6か月～高校3年生相当までの方

助成金申請期限

令和8年3月31日（火）

申請場所 保健センター窓口

申請に必要なもの

- ①予防接種名を記載してある領収書
- ②予防接種済証、または接種記録のある母子健康手帳(母子健康手帳に接種記録がない場合は、予診票のコピーを提出してください)
- ③振込を希望される金融機関、支店名、口座番号のわかるもの（通帳等）

※なお、医療機関によっては接種代金からすでに助成額を差し引かれている場合があります。



こころの不調や不安などを感じたら

3月は、進学や就職など生活環境が大きく変動する時期で、全国的に自殺者数が増える傾向にあります。そのため、国は毎年3月を「自殺対策強化月間」と定めています。

こころに疲れや不安を感じたとき、人に話を聞いてもらうだけで、気持ちが軽くなることがあります。一人で悩まず相談してください。

《こころの健康相談統一ダイヤル ☎0570-064-556》

月曜日～金曜日 18：30～22：30（22時まで受付）

《いのちの電話 ☎0120-783-556》

毎日16：00～21：00、毎月10日は8時から翌11日8時まで実施



※いのちの電話は、全国組織である「日本いのちの電話連盟」が行っている電話相談です。

「自殺予防いのちの電話フリーダイヤル連続168時間」として3月10日（火）8時から3月17日（火）8時までは168時間連続の電話相談を行います。

この期間、図書館の特設ブースにおいて書籍・パンフレット等を配置します。
あなたの心の助けになる情報があるかもしれません。

令和8年度 ヘルスメイトスクールを開催します

ヘルスメイトスクールは、食生活改善推進員を養成する講座で、食を通して生活習慣病を予防し健康増進を図るための学習・調理実習を行います。



- 回数** 全6回
 ※第1回は6月18日(木) 予定
- 時間** 9:30~13:00
- 場所** 保健センター
- 対象者** 講座修了後、食生活改善推進員としてボランティア活動ができる方
 全6回のうち5回以上講座に出席できる方
 (過去の受講者は除きます)
- 参加費** 年間3,000円(テキスト代含む)
- 定員** 10名(先着順)

健康に関心をお持ちの方や料理好きの方など、食生活改善推進員として一緒に健康づくり活動をしてくださる方のご参加をお待ちしています。

愛の献血にご協力お願いします

- 日時** 3月17日(火)
- 受付** 9:30~11:30、13:00~16:00
- 場所** 役場正面玄関前
- 対象** 16歳~69歳までの方
 (ただし、65歳~69歳の方は、60歳以上になってから献血経験のある方)
- 協賛** 池田・神戸ライオンズクラブ

※あわせて骨髄バンクドナー登録の説明・受付を行います。ご興味のある方はぜひお越しください。



【予約制】乳幼児健康相談・母子健康手帳の発行について

事業名	対象者	開催日
乳幼児健康相談	乳幼児	3月23日(月)

- ※家族等に体調不良の方がいる場合は、参加をご遠慮ください。
 2歳未満のお子様はバスタオルをお持ちください。
 ※健康診査及び、他の相談事業に関しては、個別通知いたします。
 ※「神戸町くらしのカレンダー」に、母子保健予定表を掲載しています。日程変更がある場合は広報にてお知らせします。

●母子健康手帳の発行は事前に予約のお電話を!(お願い)

母子健康手帳の交付の際に、出産・育児の見通しを一緒に立てる(伴走型相談支援)ため、面談を実施いたします。事前にご予約いただき、お時間に余裕を持ってお越しください。

<持ち物>

- ①妊娠届出書(マイナンバーを記入したもの)
- ②公的身分証明書(運転免許証等)
- ③妊婦自身の名義口座がわかるもの(通帳等)